

開発行為等に係る工事概要書

区 分	事 項	内 容	特記事項
1 施工方法	杭打機、穿孔機等を使用する作業があるか。	あ る な い	
	削岩機又はコンクリートカッターを使用する作業があるか。	あ る な い	
	ブルドーザー、パワーショベル等の掘削機械を使用する作業があるか。	あ る な い	
	圧縮空気(電動機以外の原動機で15kw以上)を使用する作業があるか。	あ る な い	
	電動工具を使用するハツリ作業及びコンクリート仕上げ作業があるか。	あ る な い	
	コンクリートポンプ車によるコンクリートの搬入作業があるか。	あ る な い	
	クレーン車を使用する作業があるか。	あ る な い	
	鉄筋コンクリート造、鉄骨造等の解体又は破壊作業があるか。	あ る な い	
	工事用大型車(トラック、ダンプ、ミキサー車等)の通行があるか。	あ る な い	
	上記車両の運行がある場合、所轄警察署と通行ルートについて打ち合わせ済みか。	済 未	
	車両の進入路及び退出路に監視員を配置するか。	あ る な い	
	工事の作業時間の予定	時 か ら 時 ま で	
2 資材等の管理	この建築計画を実施するため工事資材置場をどこに確保するか。		
	資材、廃材、残材、残土等の搬入搬出の安全対策をどうするか。		
3 その他の事項	落下物等に対するシート、安全ネット、アサガオ等の防護対策をどうするか。		
	計画建築物に振動又は騒音を発する施設があるか。ある場合は、その対策はどうか。		
	上記の施設の存在を近隣の人にいつ説明したか。	月 日	
	屋上に看板、高架水槽等を設置するか。	あ る な い	
	工事現場に仮囲いをいつ設置するか。	月 日	
	火災の防止対策を、どのようにするか。		
	その他		

